

Dimple Cylinder

917



## ディンプルキーについて

ウエストが、ディンプルキーの製造を開始したのは1997年。

それまで70年間、ピンシリンダー方式の鍵を製造してきたノウハウと高緻密加工技術がディンプルキーの隅々に活かされています。

ディンプルシリンダーは防犯性・安全性に貢献するアンチピッキングピンやドリリング防止ピンなどの機能に加えて、フリーインサートプラグやクリックボール・システムなどの操作性に関わる機能も備えています。このような細やかな配慮が毎日の施錠・解錠操作に大きな安心感をもたらしてくれます。

### WEST 3rd のディンプルシリンダー

WEST 3rd 各シリーズのシリンダーには、Agaho シリーズで採用されている917シリンダーが標準設定されています。

この917シリンダーは高精度ピンを水平方向に13本、垂直方向に7本、合計20本配置したディンプルシリンダーで、戸建住宅での利用はもちろん小規模な集合住宅などでの簡易なキープランから大規模な集合住宅など、より複雑なキープランへの対応も可能です。さらに、対ピッキング性能の向上など、より高い防犯性能も備えています。

(プラン可能なキーシステムについては、p.044をご参照ください。)

### ディンプルシリンダーの特徴

#### ① 超高精度切削シリンダー

シリンダー部は高い耐破壊強度をもつ、無垢の真鍮を削りだしたソリッド仕様を採用しています。

高精度切削技術によるピンホール加工精度は1/100mm。高い防犯性と、スムーズな操作感を実現します。

#### ② アンチピッキングピン

ランダムに配置されたアンチピッキングピンは微小な誤差にも瞬時に反応し、不正な解錠行為に対して高い防犯性を発揮します。

#### ③ ドリリング防止ピン

対破壊強度を高めた独自の特殊焼入鋼を採用したドリリング防止ピンを搭載しています。

ドリル等を使った破壊による不正な解錠行為に対しても、高い防犯性を持っています。

#### ④ 特殊コーティングピン

ピンシリンダー構造においては、一本一本のピンが持つ耐久性が極めて重要になります。

ウエストのディンプルシリンダーが採用する二酸化モリブデンコーティング処理されたピンは、高い耐久性と快適な使用感を実現しました。

#### ⑤ 独自設計ディンプルキー

ウエスト独自のディンプルキーは、大きさの異なる円穴・長円穴を組み合わせ、さらに深さに変化をもつ複雑なディンプルホールになっています。

これにより複製はほとんど不可能です。

キーを差し込む方向に上下の向きはありません。ギザギザのないディンプルキーは手や衣服を傷つけることなく、使用感はとてもスムーズです。

#### ⑥ タテ型キーウェイ

使用感が自然な、縦型の鍵穴を採用しています。

#### ⑦ フリーインサートプラグ

シリンダーの差込口をすり鉢状にすることで、キーをスムーズに鍵穴へ導きます。

#### ■ クリックボール・システム

クリックボールがキーの回転を感知し、鍵穴をキーが抜き差しできる正しい位置に導きます。

